



アカデミック・リンク  
教育・学修支援専門職養成プログラム

ACADEMIC LINK PROFESSIONAL STAFF  
DEVELOPMENT PROGRAM  
for EDUCATIONAL and LEARNING SUPPORT

# アカデミック・リンク 教育・学修支援専門職養成履修証明プログラム (ALPS履修証明プログラム)のご案内



Academic Link

千葉大学アカデミック・リンク・センター

教育関係共同利用拠点  
新たな時代の大学教育を創造する  
「教育・学修支援専門職」養成拠点



Brush up Program  
for professional

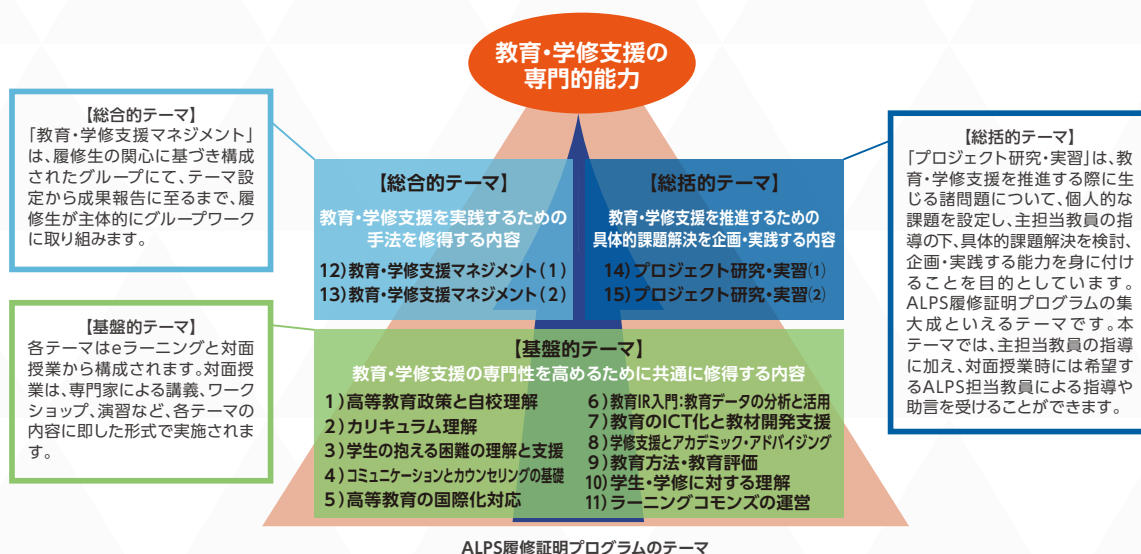
# ALPS (アカデミック・リンク 教育・学修支援専門職養成) 履修証明プログラムとは

ALPS(アカデミック・リンク教育・学修支援専門職養成)履修証明プログラム(ALPS履修証明プログラム)は、千葉大学アカデミック・リンク・センターが教育関係共同利用拠点の事業として実施する、大学等の高等教育機関における職員の方の教育・学修支援の専門性を高めることを目的とした体系的なプログラムです。

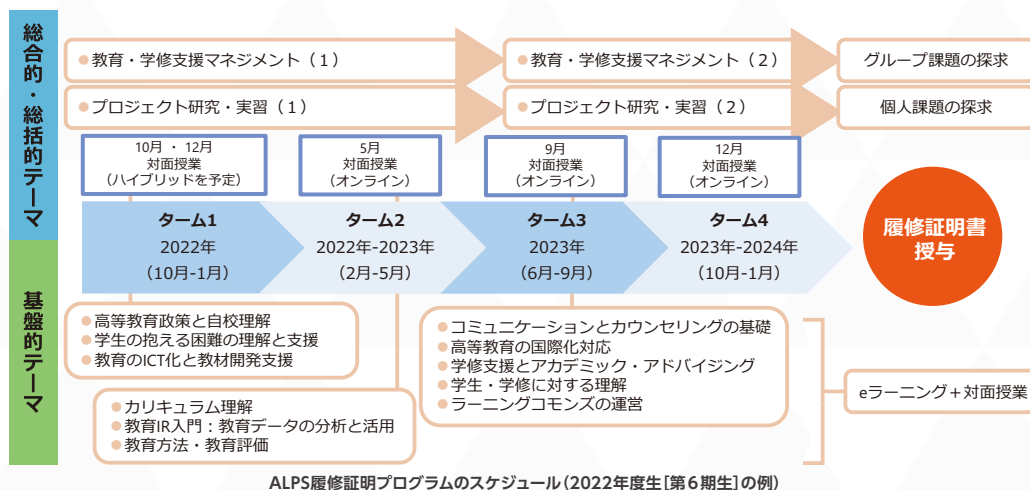
ALPS履修証明プログラムは、これからの大学に必要とされる新たな専門的職員である、「高度な実践力」「体系化された関連知見」「新しい教育の開発・企画力」を有する教育・学修支援専門職の確立と養成を行うことを目的として2017年度に開設されました。プログラムは、千葉大学アカデミック・リンク・センターが開発した「教育・学修支援の専門性に必要な能力ルーブリック」の6領域に対応するかたちで、15テーマを設定し、全体で120時間(履修期間1年4か月)から構成されます。全テーマを修了した履修生には、学校教育法第105条に基づき、履修証明書が授与されます。本プログラムは、大学等における社会人や企業等のニーズに応じた実践的・専門的なプログラムとして文部科学大臣による「職業実践力育成プログラム(BP)」の認定を受けています。

## ALPS履修証明プログラムの構成

ALPS履修証明プログラムで提供されている15テーマは、【基盤的テーマ】【総合的テーマ】【総括的テーマ】に区分されており、各テーマを履修することで、教育・学修支援に必要な専門的能力を身に付けます。



## 受講スケジュール



ALPS履修証明プログラムでは、1年4か月の履修期間に15テーマを履修します。各テーマの開講期は図のとおりです。【基盤的テーマ】のeラーニングは、10月、翌年2月、6月の3回に分けて開講されます。【基盤的テーマ】【総合的テーマ】【総括的テーマ】の対面授業についても、4回に分けて開講されます。

加えて、【総合的テーマ】ではグループワーク、【総括的テーマ】では主担当教員による「プロジェクト研究・実習」の指導が行われます。また、【総合的テーマ】【総括的テーマ】の成果報告会も開催されます。

対面授業は新型コロナウイルス感染拡大の状況等をふまえて、形式を決定のうえ、実施いたします(ターム1の対面授業については、可能であれば、集合とオンラインのハイブリッド開催を予定しております)。なお、上記スケジュールは今後の状況により変更となる可能性もございますことをご了承ください。

## 「教育・学修支援マネジメント」のテーマ例

グループワーク形式で実施する「教育・学修支援マネジメント」では、これまでに以下のようなテーマの研究が行われました。

- 学生の成長を促す授業評価アンケートの現状と課題の整理
- 初年次から始まるキャリア教育がどのように行われているのか―主体性を育む事例共有及び各大学間の違いの可視化
- ラーニング・コモンズの理念を実現するためには何が必要か
- 学習成果のアセスメント
- 教職協働で進める授業評価
- 学生を幸せにする学内連携のありかた



「教育・学修支援マネジメント」グループワークの様子

## 「プロジェクト研究・実習」のテーマ例

個人の課題を探求する「プロジェクト研究・実習」では、これまでに以下のようなテーマの研究・実習が行われました。

- アセスメント・ポリシー改善を目的としたアセスメントの有効性の検証について
- 大学における教育プログラムとしてのピア・サポート活動―ピア・サポート概論に着目して―
- カリキュラム設計及び改訂時における効果的な指針の策定に向けた取り組み
- ライティングサポートセンターの運営と今後の課題―授業連携の取り組みを通じて―
- コロナ禍のオンライン授業対応に見る学内連携の鍵
- 学習支援パスファインダーの作成:既存の学習支援コンテンツのアクセシビリティ向上を目指して
- 自発的な学習活動を促進するインフォーマル学習システムの開発  
―ラーニング・コモンズの目的に添った学習内容・環境の充実と学習評価の策定から―



「プロジェクト研究・実習」個別相談の様子

## 修了後の学び

ALPS履修証明プログラム修了生には、修了後にも学びの機会が設けられています。2019年には、ALPS履修証明プログラム第1期生の修了に伴い、修了生を中心とした団体CEREAL (Community for Educational and Learning Support Researchers from ALPS) が発足しました。CEREALでは、アニュアルミーティングを開催し、修了生に対する学びの機会を提供しています。(詳細については、CEREALウェブサイトをご覧ください。)



また、千葉大学大学院人文公共学府博士前期課程には「教育・学修支援コース」が設けられています。修了生の中には、ALPS履修証明プログラムでの学びを深めるため、同コースに進学した方もいます。

## 修了生の声 (所属は2022.4時点)

### 伊勢崎 奈津子 さん

立正大学学事部長 CEREAL代表 / 第1期生

所属大学における問題・課題に対して、どのような施策をとるべきかというヒントを得たいという思いで受講しました。本プログラムではそのような問題・課題に対し、多面的かつ実践的に学ぶとともに、全国の多様な大学の教職員と共通の悩みや様々な視点を分かち合い、意見を交わすことができました。そして、その経験は今後の業務においてもかけがえのないものとなりました。また本プログラムの修了生を中心にCEREALを設立しました。広く教育・学修支援の専門性を高めたい教職員にとってのハブのような存在でありたいと考えています。



### 福島 由佳 さん

清泉女子大学 教育・学修支援センター / 第4期生

一般企業から大学へ入職をした年にALPSを受講しました。私にとってALPSは、大学や大学教育における概論的な知識から実例まで、職員としての根幹となる部分を学べる場であり、より

良い教学支援を目指す仲間との情報共有や議論に没頭できる、非常に刺激的な空間でした。現在は学んだことや個人研究成果の実践を進めており、学内から嬉しい反響もいただいています。今後もALPSでの経験を胸に、教学支援の可能性を追求してまいります。



### 遠藤 岳也 さん

東京成徳大学 学修支援課 / 第3期生

実践的なプログラムをとおして、最新の知識や知見を獲得し、漠然と大学の発展に寄与したいと考え、ALPSの受講を決めました。先生方の授業や他大学教職員とのグループワーク(意見交換)を通じて、知識や知見を得るだけでなく、組織としてどのように学生と向き合い、教員と協働していくかなど、理解を深めることができました。現職では、とあるプロジェクトのリーダーを任せられ、ALPSで学んだことを生かしながら、学修者本位の環境を構築できるように日々精進することができています。



### 伊東 光一 さん

千葉大学学務部教育企画課 / 第1期生

教育職としての専門性を高める必要性を感じていた時に、所属大学がALPSを開発しました。試行プログラム受講者から好評だったこと、当時は集中してプログラムに取組む余裕があったので受講を決めました。e-learningのコンテンツは、最新の情報が含まれるよう配慮されており、新たに知ることが多く興味深く学ぶことができました。個人研究で取り組んだ「ガイダンス動画」の作成など、日々の業務にも活かすことができています。



# 受講申し込みについて

募集要項の詳細は千葉大学アカデミック・リンク教育・学修支援専門職養成プログラムウェブサイト (<https://alc.chiba-u.jp/ALPS/sd.html>) をご確認ください。

## ●申込資格

以下の(1)及び(2)を満たす者。

(1) 大学を卒業し、学士の学位を有する者またはこれと同等以上の学力を有すると本センターが認めた者\*。

(2) 以下のいずれかを満たす者。

① 大学その他の高等教育機関において教育・学修支援に携わる者。

② 大学その他の高等教育機関における教育・学修支援に関心があり、将来、大学その他の高等教育機関において教育・学修支援に携わる希望がある者。

※事前に本センターまでお問い合わせください。

## ●募集定員

30名。申込書類をもとに選考の上、2022年10月上旬に選考結果を連絡します。

## ●申込方法

### (1) 申込書類

申込書類は、千葉大学アカデミック・リンク教育・学修支援専門職養成プログラムウェブサイト (<https://alc.chiba-u.jp/ALPS/sd.html>) よりファイルをダウンロードし、必要事項を記入してください。

### (2) 提出方法

個人情報を含む書類ですので、必ず以下の手順で提出してください。

#### ① 申込受付

まず、申込受付アドレス [alps-apply@chiba-u.jp](mailto:alps-apply@chiba-u.jp) に以下の内容でメールをお送りください。

件名：ALPS履修証明プログラム申込(第6期生)

本文：お名前、ご所属、ご連絡先メールアドレスを明記

この時点ではまだ申込書類を送らないでください。

#### ② 申込書類のアップロード

事務局より、申込書類のアップロード方法を、いただいたご連絡先にメールでお知らせいたします。

案内に沿って提出してください。

このアップロードを以て申込完了となります。

### (3) 申込期間

① 受付期間 2022年8月29日(月)～9月15日(木)

② アップロード期限 9月16日(金)まで

## ●修了の要件

ALPS履修証明プログラムとして設定された15テーマ(計120時間以上)すべてにおいて、各テーマの修了要件を満たすこと。本プログラムの全テーマを修了し、千葉大学アカデミック・リンク・センター教員会議で認定された場合、学校教育法105条の規定に基づき、「アカデミック・リンク教育・学修支援専門職養成履修証明プログラム」履修証明書を授与します。

## ●受講料及びその他の費用

受講料は120,000円です。ALPS履修証明プログラムの履修期間(1年4か月間)全体への受講料です。

対面授業は、新型コロナウイルス感染拡大の状況をふまえて、形式(オンラインのみもしくはハイブリッド)を決定のうえ、実施いたします。集合開催となる場合、千葉大学西千葉キャンパスで実施予定です。交通費・宿泊費等が発生する場合は自己負担となります。

## ●教育訓練給付制度(専門実践教育訓練)について

本プログラムは、厚生労働省「教育訓練給付制度」の専門実践教育訓練給付対象講座です。

教育訓練給付金を受給する場合は、受講開始日の1か月前までに、厚生労働大臣が定めるキャリアコンサルタントによる訓練前コンサルティングを受け「ジョブカード」を作成し、公共職業安定所(ハローワーク)の窓口へ必要書類を提出(受給資格確認申請)して、「受給資格者証」を取得する必要があります。

詳しくは、本人の住居所を管轄する公共職業安定所(ハローワーク)へお問い合わせください。